

# 一般国道17号 中村交差点における計画段階評価

なかむら

## 1. 群馬県渋川市中村地区の課題

### ①観光ピーク時をはじめとした国道17号の慢性的な渋滞

- 国道17号の中村交差点周辺は、国道17号県内平均(約25,000台/日)を超える交通量(約32,000台/日)が集中し、速度低下が発生。
- 特に、SWなどの大型連休時には、草津や伊香保をはじめとした観光地に向かう観光交通が、関越道の下り線出口で合流阻害を受け、関越道本線まで出口渋滞が発生。(図1)



図1 観光ピーク時における国道17号・関越道の渋滞状況



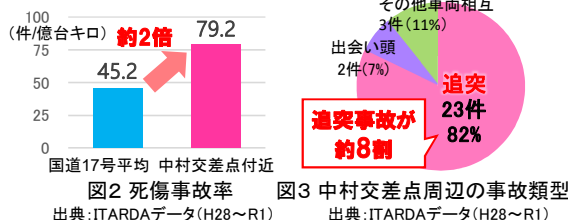
写真1 中村交差点の交通状況 (R3.11.23)



写真2 関越道下り線出口合流部の交通状況 (R3.11.23)

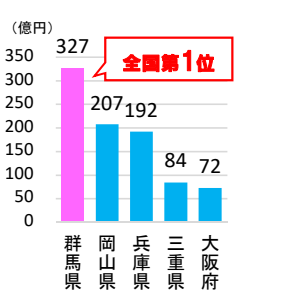
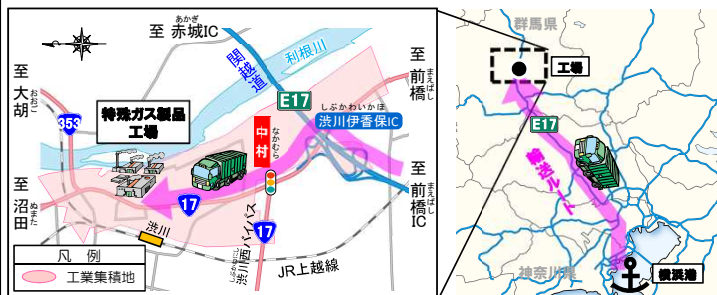
### ②渋滞に起因した追突事故の多発

- 中村交差点周辺の死傷事故率は群馬県内の国道17号平均の約2倍。(図2)
- 交通渋滞による速度低下が起因となる追突事故が約8割。(図3)



### ③工業集積地から関越道間の輸送確実性の低さ

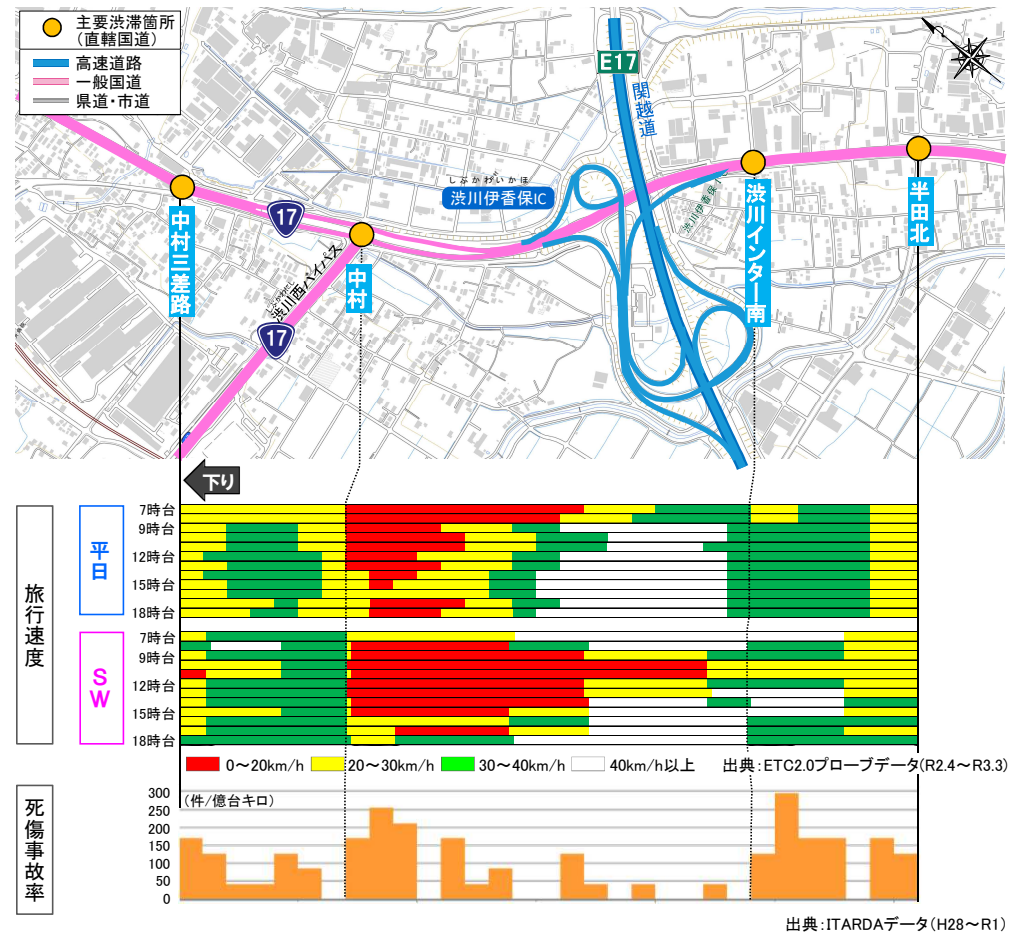
- 中村交差点は渋川伊香保ICに隣接し、周辺には工場・物流施設が集積。(図4)
- 特殊ガス製品の工場は国内最大規模(世界シェア30%)であり、群馬県の出荷額は全国第1位。(図4、図5)※特殊ガス製品とは、半導体や液晶向け製品を製造する際に必要なガス。
- 当該工場では、原材料を横浜港から関越道を経由して調達しており、中村交差点周辺の渋滞や事故の発生は、円滑で確実な輸送に影響を及ぼしている。



## 2. 原因分析

### ①中村交差点への交通集中による渋滞が発生

- 中村交差点は群馬県渋川市の中心部に位置し、周辺には南北の基幹道路である国道17号と関越自動車道をつなぐ渋川伊香保ICがあり、交通量が多い状況となっている。
- 当該区間は4車線で暫定整備済みであるものの、多くの交通が流入するため渋滞が発生。(特に朝ピーク時間帯や大型連休時を中心に速度低下が発生。)



## 3. 政策目標

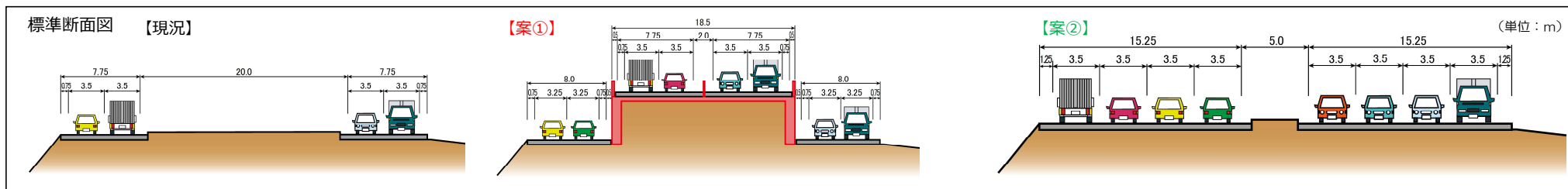
- ①慢性的な渋滞の緩和
- ②渋滞に起因した追突事故の削減
- ③工業集積地から関越道間の円滑で確実な輸送の支援

# 一般国道17号 中村交差点における計画段階評価

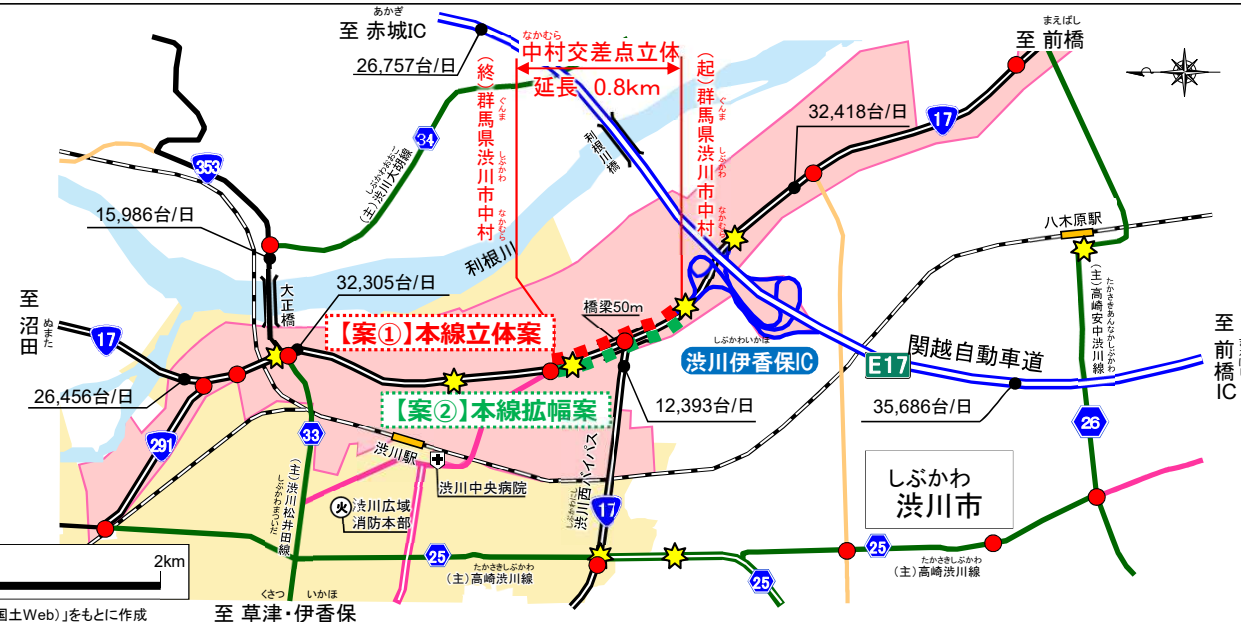
なかむら

## 4. 対策案の検討

評価軸		【案①】本線立体案	【案②】本線拡幅案
慢性的な渋滞の緩和	○	国道17号の立体化により、交差点に起因した交通渋滞が抜本的に解消し、国道17号の速達性が向上。	×
渋滞に起因した追突事故の削減	○	立体化による交通渋滞の緩和により、交差点への交通流入が減少し、また速度低下に起因する交通事故が減少。	×
工業集積地から関越道間の円滑で確実な輸送の支援	○	交差点の混雑解消に伴い、関越道の下り線出口から工業集積地へのアクセス性は向上する。	×
生活環境(補償物件数)施工時の影響	○	補償物件数:0件 現都市計画通りの整備である。	○
コスト	△	約30億円	約12億円
総合評価		○	△



凡例	
■	対象箇所
■	高速道路
■	一般国道
■	主要地方道
■	一般都道府県道
■	その他道路
●	主要渋滞箇所
★	事故危険区間
○	交通量 (平成27年度 全国道路・街路交通情勢調査)
○	市街地(集落)
○	工業団地
○	施設
○	市町村境界線
○	車線数(2車線/4車線)



対応方針(案)：案①による対策が妥当

【計画概要】

- ・路線名：一般国道17号
- ・区間：しづかわ なかむら しづかわ なかむら
- ・概略延長：約0.8 Km
- ・車線数：4車線
- ・設計速度：80km/h

(参考) 当該事業の経緯等  
都市計画決定等の状況  
S57.10 都市計画の変更

地域の要望等

- R3.11 上信自動車道促進期成同盟会が要望
- R3.11 群馬県知事が要望
- R3.11 渋川市長が要望

全体延長：0.8km  
土工延長：0.7km(93%)  
橋梁延長：0.1km(7%)